

Dual Language: Japanese/English

2021年3月5日
メットライフ生命保険株式会社

デザインできる医療保険「マイフレキシィ」「マイフレキシィゴールド」発売 ～医療状況の変化に対応して、在宅医療保障など新たな保障を追加～

メットライフ生命保険株式会社(代表執行役 会長 社長 最高経営責任者 ディルク・オステイン)は、2021年4月1日に、新たな医療保険「マイフレキシィ」(正式名称:終身医療保障保険(無解約返戻金型))、「マイフレキシィゴールド」(正式名称:終身医療保障保険(無解約返戻金型)引受基準緩和特則付)を発売します。

本商品は、2009年の発売以降、時代の変化やお客さまのニーズに応じてバージョンアップを重ねてきた「フレキシィ エス」、「フレキシィ ゴールド エス」の後継商品となり、医療状況の変化に対応することに加え、さらにお客さまのニーズに寄り添うことを目指し、新しい保障の創設および既存の保障の見直しを行っています。

2025年には団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、日本はさらなる超高齢社会になることから、医療や介護分野の整備が急務となっています。この対応として医療提供体制の改革が進められており、今後、従来からの「入院医療」と「外来医療」に加え、「在宅医療」も医療の提供体制において重要な柱となることが考えられます。

このような医療状況の変化を見据え、本商品では、入院の短期化に対応する入院保障、外来手術に伴う通院保障のほか、「在宅医療」を対象とする保障などを用意しています。入院保障をベースとして備える医療保険のあり方は継続しつつも、「入院」「通院」「在宅医療」の3つの保障をバランスよく備えることができる商品です。

また、人生100年時代においてずっと健康であることを応援するため、所定の入院がない場合などに3年または5年ごとに最長100歳まで給付金をお受け取りいただける保障も用意しています。

なお、引受基準緩和型の「マイフレキシィゴールド」は、「健康に不安のあるお客さまにも通常の医療保険と同様に保障を提供する」という開発方針のもと、「マイフレキシィ」と同じ主契約および各特約に「引受基準緩和特則」を付加した商品としています。これにより、持病や既往症などの健康上の理由により通常の医療保険にお申し込みいただくことができないお客さまも、健康であるお客さまと同様の幅広いラインナップの中から保障を選んでいただくことができるようになります。^{*1}

また、新商品に合わせて、商品付帯サービス²においても、主にがん・脳血管疾患・心疾患など専門的な治療を必要とする領域でサービスを拡張します。これまで、がんの専門的治療に限定していた情報提供サービスの対象をがん以外の疾患にも拡大して、治療から専門医³に関わる情報まで幅広く提供します(「治療と専門医の情報提供デスク」として4月からリニューアル)。また、脳血管疾患・心疾患の病歴がある方への再発予防のサポート強化として、ヘルスカウンセラーから定期的にお電話を差し上げて生活習慣改善などのアドバイスを行うプランを4月から追加いたします(「脳・心疾患再発予防サポートデスク」)。

当社では、2017年から「#老後を変える」をテーマに掲げ、長寿社会において、お客さまが豊かで明るい老後を迎えられるような取り組みを進めてまいりました。「マイフレキシィ」「マイフレキシィゴールド」も、「老後を変える」のコンセプトに基づき、人生100年時代を安心してお過ごしいただくために、これまで以上に「お客さまが本当に困ったときにお役に立てる商品」であり、かつ、「ずっとお客さまに寄り添うことができる商品」を目指して開発しました。当社は、今後も時代のニーズに合った保険を提供してまいります。

- *1 「マイ フレキシィゴールド」では、一部お取扱いのない特約があります。
- *2 商品付帯サービスは 2021 年 3 月現在のものであり、将来予告なく変更もしくは中止される場合があります。
商品付帯サービスはメットライフ生命が委託ないし提携する各サービス会社が提供します。いずれも保険契約による保障とは異なります。ご利用の際には諸条件があり、ご要望に沿えない場合があります。サービスについての詳細および最新情報は、メットライフ生命のホームページでご確認ください。
- *3 各学会等で定められた条件をクリアした専門医資格を有し、本サービスを提供するティーペック株式会社が運営する「ドクターオブドクターズネットワーク®評議員会」で選考された現役の医師です。

以上

メットライフ生命について

メットライフ生命は、日本初の外資系生命保険会社として 1973 年に営業を開始し、現在は世界有数の生命保険グループ会社、米国メットライフの日本法人として、お客さまに常に寄り添い、最適な保障を選ぶお手伝いをしています。多様な販売チャネルを通じて、個人・法人のお客さまに対し幅広いリスクに対応できる、革新的な商品の提供に努めています。<https://www.metlife.co.jp/>

「マイフレキシィ」「マイフレキシィゴールド」

1. 概要

医療提供体制の改革によって見込まれる医療状況の変化を見据えて、「入院」・「通院」・「在宅医療」の3つの保障をバランスよく備えることができる商品として開発しました。豊富な保障の中から、個々のお客さまのニーズに合わせて柔軟にデザインできる医療保険です。

健康に不安がある方向けの「マイフレキシィゴールド」でも、一部を除いて「マイフレキシィ」と同じ保障の提供が可能となっています。

- 入院の短期化に伴い、入院保障に一時金受取りタイプを新たに導入(主契約・特約)
- 今後、さらに増加することが見込まれる外来医療の分野において、退院後の通院に加えて外来手術に伴う通院を保障するとともに、ガンによる入院前および長期の通院を保障(特約)
- 今後、医療の柱の一つになると考えられる在宅医療を保障(特約)
- 健康をサポートするための給付金をお支払い(特則)
(所定の入院がない場合などで、3年または5年ごとに最長100歳まで)



2. 保障内容

概要やポイントは商品の一部のみを記載したものであり、支払条件や制限事項などの詳細は、「商品パンフレット」「ご契約に際しての重要事項(契約概要・注意喚起情報)」でご確認ください。

名称		概要	ポイント
主契約 終身医療保障保険 (無解約返戻金型)	入院日数連動型	病気・ケガによる1日以上入院を入院日数に応じて保障	入院保障として 3つの「保険契約の型」 があり、ニーズに合わせて選択可能
	短期入院一時金型	<ul style="list-style-type: none"> ● 病気・ケガによる1日以上入院を一時金で保障 ● 病気・ケガによる入院が11日以上になった場合には、11日目以降の部分についても入院日数に応じて保障 	入院日数連動型と短期入院一時金型は、60日型・120日型・730日型の 3つの「支払限度の型」 から選択可能
	入院一時金型	病気・ケガによる1日以上入院を一時金で保障	入院一時金型は、入院日数にかかわらず 入院給付金日額の20倍 をお支払い 骨髄ドナー入院給付金 (加入後1年以内に入院が終了した場合を除く、1回限り。3つの「保険契約の型」共通) の新設
主契約 健康サポート特則		所定の入院がなかったなどの場合、3年または5年ごとに最長100歳まで入院給付金日額の10倍をお支払い	人生100年時代を見据え、最長で 100歳 まで受取機会が多い 3年型 を新たに取扱開始
入院開始一時金特約		病気・ケガによる1日以上入院(主契約の疾病・災害入院給付金等が支払われる入院)で一時金をお支払い	入院日数連動型と短期入院一時金型に付加することで、入院にかかる初期費用の負担を軽減

名称		概要	ポイント
八疾病延長入院特約		八疾病による1日以上入院を入院日数に応じて保障 (主契約でお支払いがある期間のお支払いはなし)	主契約が支払限度に達して支払われなくなった後、給付金を 無制限 でお支払い 八疾病:【ガン(悪性新生物・上皮内新生物)・心疾患・脳血管疾患・高血圧性疾患・糖尿病・肝疾患・腎疾患・ 障疾患 】
三疾病延長入院特約		三疾病による1日以上入院を入院日数に応じて保障 (主契約でお支払いがある期間のお支払いはなし)	主契約が支払限度に達して支払われなくなった後、給付金を 無制限 でお支払い 三疾病:【ガン(悪性新生物・上皮内新生物)・心疾患・脳血管疾患】
手術総合特約	I型/II型	<ul style="list-style-type: none"> ● 入院中・外来での約1,000種の手術を保障 ● 放射線治療を保障 ● 骨髄ドナーでの手術を保障(加入後1年以内に手術を受けた場合を除く、1回限り。2つの「特約の型」共通) 	給付倍率の異なる 2つの「特約の型」 から選択可能 主契約の入院給付金日額以下で 独自の基準額 を設定可能
女性疾病入院特約	入院日数連動型	所定の女性疾病による1日以上入院を入院日数に応じて保障	主契約の「保険契約の型」と同様に 3つの「特約の型」 を用意(主契約の保険契約の型と同じ特約の型を付加) 女性疾病に 副甲状腺機能低下症・メニエール病・子宮の先天奇形 など新たに追加
	短期入院一時金型	<ul style="list-style-type: none"> ● 所定の女性疾病による1日以上入院を一時金で保障 ● 所定の女性疾病による入院が11日以上になった場合には、11日目以降の部分についても入院日数に応じて保障 	
	入院一時金型	所定の女性疾病による1日以上入院を一時金で保障	
女性特定部位手術・形成サポート特約	I型/II型	<ul style="list-style-type: none"> ● 乳房・子宮・卵巣・甲状腺・副甲状腺に対する手術を保障 ※ご契約後90日目までに生じた病気・ケガを原因とする乳房に対する手術は、お支払対象にはなりません。 ● 治療後の外見ケア(乳房再建術、乳輪・乳頭再建術、悪性新生物の治療による脱毛、植皮術・瘢痕形成術)をサポート 	手術は 何回でも 保障 乳房・子宮は 部分切除 も保障 再建術も 何回でも 保障(切除手術1回につき1回) 植皮術・瘢痕形成術も 何回でも 保障
先進医療特約		先進医療による療養を保障 (技術料と同額、通算限度2,000万円) ※医療行為や医療機関および適応症などによっては給付対象とならないことがあります。	あわせて技術料の 20% (1回の療養につき100万円限度)もお支払い
退院後・外来手術通院特約		退院後の通院および外来手術を受けた日以後の通院を保障	退院後の通院に加えて、 外来手術に伴う通院 も保障 外来手術日当日 も外来手術通院給付金をお支払い
ガン通院充実特約		ガン(悪性新生物・上皮内新生物)と診断確定された日以後のガン治療のための通院を保障 (退院後・外来手術通院特約のお支払いがある日のお支払いはなし) ※ご契約後90日間の不てん補期間があります。	退院後・外来手術通院特約では保障できない 入院前 や 退院後180日経過後 のガンによる通院を保障
在宅医療特約		病気・ケガによる在宅医療を保障	公的医療保険制度に連動 した保障 月ごとに1回 のまとまった給付(60回限度)

名 称		概 要	ポイント
三疾病一時金特約		<p>三疾病に対する一時金の保障</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ ガン(悪性新生物・上皮内新生物) 初回は診断確定 2回目以降は所定の3大治療 ➢ 心疾患 所定の手術または入院 ➢ 脳血管疾患 所定の手術または入院 <p>※ガンの保障にはご契約後90日間の不てん補期間があります。</p>	<p>支払限度は無制限(各一時金、支払事由に該当するたびに1年に1回を限度)</p> <p>上皮内新生物でも同額保障</p> <p>心疾患における入院 急性心筋梗塞は1日以上 急性心筋梗塞以外の心疾患は継続20日以上</p> <p>脳血管疾患における入院 脳卒中は1日以上 脳卒中以外の脳血管疾患は継続20日以上</p> <p>脳血管疾患・心疾患における手術は「公的医療保険制度の対象となる手術」</p>
ガン一時金特約		<p>ガン(悪性新生物・上皮内新生物)に対する一時金の保障</p> <p>初回は診断確定 2回目以降は所定の3大治療</p> <p>※ご契約後90日間の不てん補期間があります。</p>	<p>支払限度は無制限(支払事由に該当するたびに1年に1回を限度)</p> <p>上皮内新生物でも同額保障</p>
骨折診断特約		<p>骨折していると診断されたときの保障</p> <p>※ご契約後90日間の不てん補期間があります。</p>	<p>一律5万円のお支払い(90日に1回)</p> <p>通算支払回数は10回</p>
生活サポート特約	生存給付金支払満了型	<p>身体に障害を負ったときの、以後の生活を年金でサポート(生活サポート年金のお支払い)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 第1回生活サポート年金 障害の級別が1級から3級である身体障害者手帳の交付があったとき ➢ 第2回以後の生活サポート年金 生活サポート保障期間の満了日までの期間中の第1回生活サポート年金支払日の年単位の応当日に生存しているとき <p><生存給付金支払満了型> 第1回生活サポート年金の支払事由に該当することなく、生活サポート保障期間満了時に生存しているときに無事故時生存給付金をお支払い</p>	<p>生活サポート年金はわかりやすい支払事由(身体障害者手帳の交付によりお支払いが始まり、以後は生存していることを条件にお支払い)</p> <p>第1回生活サポート年金の支払事由発生後は、この特約の保険料の払込は不要</p> <p>主契約が解約などにより消滅した場合でも生活サポート年金のお支払いは継続</p> <p>第1回生活サポート年金の支払事由に該当することなく、生活サポート保障期間中に死亡したときは死亡保険金をお支払い</p> <p>2つのタイプを用意 「自分に戻ってくる生存給付金支払満了型」 「遺族に保険金を遺す死亡保障継続型」</p>
	死亡保障継続型	<p><死亡保障継続型> 第1回生活サポート年金の支払事由に該当することなく、生活サポート保障期間の満了する日の翌日以後に死亡したときに無事故時継続死亡保険金をお支払い</p>	
介護年金特約		<p>介護に対して年金でサポート(介護年金のお支払い)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 第1回介護年金 公的介護保険制度の要介護2以上の状態に該当していると認定されたとき、または所定の認知症・機能障害による要介護状態が180日継続したとき ➢ 第2回以後の介護年金 第1回介護年金の支払事由該当日の年単位の応当日に生存しているとき 	<p>第2回以後の介護年金は、生存していることを条件にお支払い(第1回介護年金と合わせて最大5回)</p> <p>第1回介護年金の支払事由発生後は、この特約の保険料の払込は不要</p> <p>主契約が解約などにより消滅した場合でも介護年金のお支払いは継続</p>
認知症診断特約		<p>認知症に対する一時金と軽度認知障害に対する給付金の保障</p> <p>※ご契約後180日間の不てん補期間があります。</p>	<p>認知症または軽度認知障害のそれぞれを、診断確定だけでお支払い(それぞれ1回限り)</p> <p>(軽度認知障害の場合は特約一時金額の5%)</p>

名称	概要	ポイント
三疾病保険料払込免除特約	三疾病で保険料の払込を免除 ▶ ガン(悪性新生物・上皮内新生物) 診断確定 ▶ 心疾患 所定の手術または入院 ▶ 脳血管疾患 所定の手術または入院 ※ガンの保障にはご契約後90日間の不てん補期間があります。	上皮内新生物の診断確定 でも保険料の払込を免除 心疾患における入院 急性心筋梗塞は 1日以上 急性心筋梗塞以外の心疾患は継続20日以上 脳血管疾患における入院 脳卒中は 1日以上 脳卒中以外の脳血管疾患は継続20日以上 脳血管疾患・心疾患における手術は「 公的医療保険制度の対象となる手術 」

健康に不安がある方向けの「マイフレキシゴールド」の場合、以下のお取扱いはありません。

- 八疾病延長入院特約と生活サポート特約(両特約には引受基準緩和特則を付加することはできません。)
- 疾病または傷害により、所定の身体障害の状態に該当したときの保険料の払込免除
- 「支払限度の型」における730日型(主契約および女性疾病入院特約)

3. 契約年齢範囲

- ▶ マイフレキシシ 0歳(生後15日以上)～満85歳
- ▶ マイフレキシシゴールド 満20歳～満85歳

※契約内容により異なります。

4. 月払保険料例

▶ マイフレキシシ ご契約例

保険期間・保険料払込期間:終身(先進医療特約は10年)

主契約:入院日数連動型 60日型、入院給付金日額 5,000円、健康サポート特則(3年型)

手術総合特約 I型 手術給付金基準額 5,000円、先進医療特約

<月払保険料(口座振替扱)>

契約年齢	男性	女性
20歳	2,384円	2,519円
30歳	2,684円	2,759円
40歳	3,214円	2,974円
50歳	4,079円	3,504円

▶ マイフレキシシゴールド ご契約例(当プランのすべての特約には引受基準緩和特則が付加されています。)

保険期間・保険料払込期間:終身(先進医療特約は10年)

主契約:入院日数連動型 60日型、入院給付金日額 5,000円、健康サポート特則(3年型)

手術総合特約 I型 手術給付金基準額 5,000円、先進医療特約

<月払保険料(口座振替扱)>

契約年齢	男性	女性
30歳	4,555円	5,130円
40歳	5,235円	5,180円
50歳	6,185円	5,860円
60歳	7,430円	6,995円

※上記プランには解約返戻金はありません。

※更新後の先進医療特約(引受基準緩和特則付を含む)の保険料は、更新時の年齢および保険料率で計算するため、変更となる場合があります。

※半年払、年払のお取扱いもあります。

マイフレキシィゴールドについてのご注意



- ・マイフレキシィゴールドは健康上の理由(持病・既往症)などで通常の保険にご加入いただけない方のための商品であり、保険料が割り増しされています。
- ・健康状態についての詳細な告知により、引受基準緩和特則を付加しない終身医療保障保険(無解約返戻金型)や保険料の割り増しがない当社の他の医療保険にご加入いただける場合があります。
- ・告知内容が事実と相違していたときは、他の保険同様に契約が解除され、給付金などをお支払いできないことがあります。

このプレスリリースは、保険募集を目的としたものではなく、商品の概要のみを説明したものです。ご検討にあたっては、「商品パンフレット」「ご契約に際しての重要事項(契約概要・注意喚起情報)」をご覧ください。
また、ご契約の際は、「ご契約のしおり・約款」等を必ずご確認ください。

補 2103-5683

March 5, 2021
MetLife Insurance K.K.

MetLife Japan launches “My Flexi” and “My Flexi Gold” - Home health care coverage added to adapt to changes in medical care -

MetLife Insurance K.K. (“MetLife Japan”; Representative Statutory Executive Officer, Chairman, President and Chief Executive Officer, Dirk Ostijn) has announced that it will launch two new medical insurance products on April 1, 2021: My Flexi (Official name: Whole Life Full In Hospital, Non-CV type) and My Flexi Gold (Official name: Whole Life Full In Hospital, Non-CV type, with Simplified Issue Option).

The new products are the respective successors of Flexi S and Flexi Gold S, which have been upgraded multiple times since their launch in 2009 to adapt to changes in customer needs and in medical care. In addition to updating existing coverage, the new products also offer new coverage.

As the trend of Japan’s super-aging society continues, by 2025, the baby boomers will have reached the age of 75 or older. To prepare for this reality, streamlining in the fields of medical and nursing care has become a top priority. As part of health care reform, “home care” is expected to become an increasingly important option alongside the conventional inpatient/outpatient model.

In anticipation of these coming changes, My Flexi and My Flexi Gold provide options such as inpatient coverage to adapt to shortened hospitalization; outpatient coverage for outpatient surgery; and coverage for home care. As medical insurance products, both are essentially based on inpatient coverage, while also offering a good balance of coverage for inpatient, outpatient and home care.

To support the health of our customers in the era of the 100-year life, these products pay a benefit every three or five years until the policyholder reaches the age of 100, provided the policyholder is not hospitalized as specified.

My Flexi Gold is a combination of the main policy it shares with My Flexi and various riders, in addition to a simplified issue rider that provides customers who have health concerns with coverage similar to regular medical insurance. These products will allow some customers who cannot apply for standard medical insurance due to health reasons such as chronic diseases or pre-existing conditions to select coverage from a long lineup similar to that available to healthy customers.¹

Timed to coincide with the launch of the new products, MetLife Japan will also enhance its value-added services² in areas requiring specialized treatment, mainly including cancer, cerebrovascular diseases and cardiac diseases. The information provision service, which was previously limited to specialized cancer treatment, will be extended to other diseases, and will include a variety of information on treatments and medical specialists.³ (The enhanced service will be called “Treatments and Specialists Information Provision” from April.) In addition, to enhance support for preventing the recurrence of illness for former cerebrovascular or cardiac disease patients, there will be an additional plan in which health counselors will call customers periodically to offer advice on lifestyle modification and other matters. (This service will be called “Cerebrovascular and Cardiovascular Diseases Recurrence Prevention.”)

Since 2017, under the banner of #Change Rougo, MetLife Japan has engaged in various initiatives to help customers realize fulfilling and bright post-retirement lives. My Flexi and My Flexi Gold were developed based

on the #Change Rougo concept so that customers can live without worry in the era of the 100-year life. MetLife Japan will continue to provide insurance products that meet the needs of the times.

- 1 Some riders are not available for “My Flexi Gold.”
- 2 Details of value-added services are as of March 2021 and are subject to change or suspension without advance notice. The value-added services are provided by various service providers commissioned by or in partnership with MetLife Japan. As such, the value-added services are different from coverage provided by an insurance policy. The value-added services have terms and conditions and some requests may not be accommodated. For details and updates of the value-added services, please visit the MetLife Japan website.
- 3 Medical doctors in active practice who are qualified as medical specialists satisfying the requirements specified by various academic societies, etc. and have been selected by the Doctor-of-Doctors Network® council operated by T-PEC Corporation, the provider of these services.

-END-

About MetLife Insurance K.K.

MetLife Japan started operations in 1973 as the first foreign life insurance company in Japan and currently operates as a Japanese corporation and an affiliate of MetLife, Inc., a leading global financial services company that aims to help people become more self-reliant and able to pursue more from life. MetLife Japan provides a broad, innovative range of products through diverse distribution channels to individual and institutional customers. For more information, [visit https://www.metlife.co.jp](https://www.metlife.co.jp)